

スタッフの



## カブトムシは好き? ~外来生物はワルモノですか~

夏といえば虫捕りの季節。夏休みが近づくとワクワクする人も多いのではないのでしょうか。森が少なくなった都心でも、お父さんの記憶にくっきり残るあの高揚感。夏の自然塾では、そんな都会のお客様から「この辺でカブトムシは捕れますか?」という質問が聞かれるようになります。

質問には「数は多くないけれど、ちゃんといますよ」と答えるのですが、それよりも気になるのは「オレ、家でヘラクレス飼ってんだ~」と得意げな子どもたちの声。小さなころから外来種の昆虫が身近にいる子どもたちにとって、日本のカブトムシもヘラクレスオオカブトも同じような存在なのかも…。そう思うとちょっと心配になります。



エサに寄ってきたカブトムシ。つかまえても観察したら逃がしてあげよう

あるテレビ番組で、カブトムシの仲間ですれがが一番強いかわせていましたが、残念ながら日本のカブトムシは1位ではありませんでした。もし、外来種のカブトムシが日本で増えれば、森の中で同じ戦いが起きてしまうのです。

強いものが勝つのが生き物の世界。しかし、弱いものも強いものも、異なる場所にそれぞれの生息地を確保してきたからこそ生物の多様性が保たれ、地球は美しい命の集合体でいられるのだと思います。もし、日本に外来種のカブトムシが増えて日本のカブトムシを負かしてしまったら…。悪いのはヘラクレスでしょうか? 外国の森で生まれた昆虫が、日本の子どもたちの家の水槽で死んでいくのは幸せなことでしょうか。皆さんはどう思いますか?

今年も虫捕りを楽しみにしているお父さん。ぜひ今年はそのワクワク感とともに、日本と外国のカブトムシの違いを、お子さんに伝えていただけたらと思います。

## たぬきの たまたま箱

スタンプカードに新展開♪  
きみも  
「たぬきともだち」になろう



自然塾にはスタンプカードがあります。何度も繰り返し来てくださる方々に何かお返しをしたい…。そんな気持ちから生まれたこのカード、20回来館すると秘密のお楽しみがあります。そのカードにさらに新展開! カード1枚分のスタンプを集めると、あなたを自然塾の「たぬきともだち」にも認定! 館内に写真を飾らせていただきます。さあ、あなたも目指せ「たぬきともだち」!



自然塾でお友達ができました!



もちろん、スタッフとも仲良しだよ!



プログラムにもたくさん参加しています

## 来館者から一言!

高村さん家族(静岡県沼津市)  
美雪ちゃん(11才)、芹香ちゃん(10才)

- 自然塾にはいつから来ていますか?  
4年前ぐらいから、100回ぐらい来ています。
- 自然塾のよいところは?  
スタッフの人と遊べる場所(美雪)  
クライミング、沢遊び、マイバッグ作りが好き(芹香)
- 田貫湖のよいところは?  
サイクリングコースがある(美雪)  
虫と生き物がいっぱいいる(芹香)
- ご家族からひとこと  
上級者用のクイズラリーがほしい(子どもたち)  
夏は遅くまで開館してもらいたい(お母さん)

